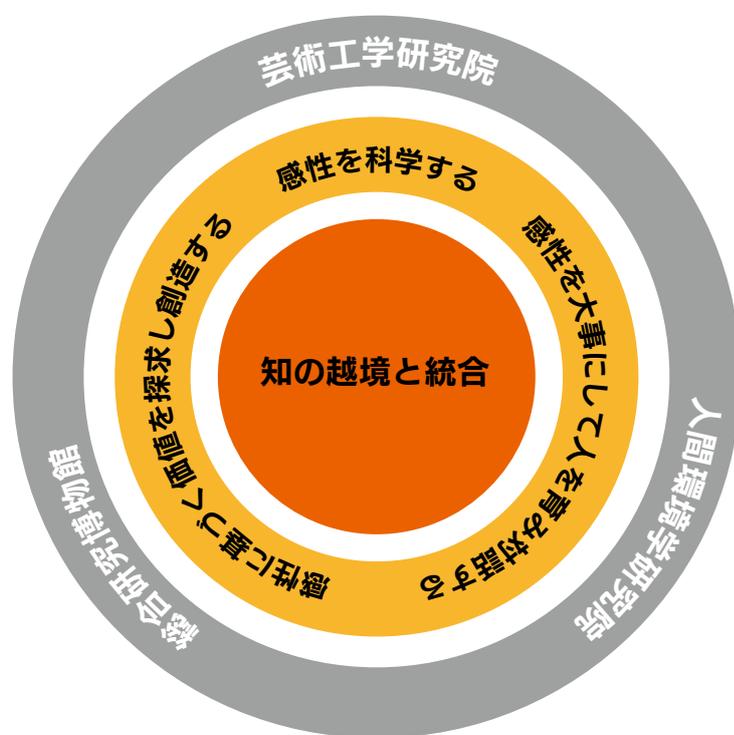


九州大学大学院統合新領域学府

新生「ユーザー感性スタディーズ専攻」が始動します。

人類が直面している社会課題は多様な領域が絡み合っていることから、多岐にわたる専門領域が融合しながら、課題解決にアプローチすることが不可欠です。俯瞰的な視点を持ち、互いの専門性を活用しながら越境・統合して人類的諸課題に取り組む人材を育成するために、2023年4月に、少数精鋭のユーザー感性スタディーズ専攻がスタートします。ユーザー感性スタディーズ専攻は、「感性」を課題へのアプローチにおける重要な領域と捉え、多様な学知と方法論を駆使し協働しながら探求する（Studies）という教育の特徴をより明確に打ち出します。



知の融合と統合

ユーザー感性スタディーズ専攻は、知の越境と統合を目指し、芸術工学研究院、人間環境学研究院、総合研究博物館という学際性の強い研究院が連携してダイナミックコアを形成し、それぞれの専門性を軸足としてつた大胆に越境し合い、実践的な教育に取り組みます。

4つの知の統合プロセス

知の統合には次の4つのプロセスがあります。

1. 専門的な知識の幅広い動員（知の動員）
2. 自由かつ柔軟な研究交流（知の交流）
3. 知の創造の場の活性化（知の融合）
4. 科学的知の系統的な編集（新しい知の統合）

旧ユーザー感性学専攻が取り組んできた1と2に加え、ユーザー感性スタディーズ専攻では、新たに3と4を重視しています。

育成する人材像

ユーザー感性スタディーズ専攻では、「感性」を「外界の事象（人・もの・こと・場）に対する感受性および感受性に基づく統合的な心の働き」と定義しています。人間の持つ感性（感じるという能力や経験）を探究するとともに、感性を活用しながら、異分野が連携して社会課題を解決し、個人と社会の満足（ウェルビーイング）を創造するための実践的な教育を導入することで、俯瞰的な視点を持ち、「感性」を軸に越境・統合できる修士および博士人材を育成します。

アドミッションポリシー

修士課程入学には下記の資質と問題意識を持つ人材を求めています。

- ・ 専攻の専門にかかわる諸問題を学際的に解決し社会に成果を還元したいという意欲を有していること
- ・ 社会において先導的役割を果たしたいという意欲を有していること
- ・ 柔軟な発想力、基本的なコミュニケーション能力、幅広い教養を有していること
- ・ 社会人にとっては、企業や地域社会での経験、問題意識を大学において理論的に進化・体系化させたいという意欲を有していること

博士課程入学には、上記に加え次の態度・資質を持つ人材を積極的に受け入れます。

- ・ 研究において収集した知見をまとめて論理的な文章にすることができること
- ・ 発信の際に求められる語学力を有していること
- ・ 研究テーマの追求に強い意欲を持ち、自律的に研究活動を推進することができること

修了要件と取得できる学位

修士課程については、本専攻に2年以上在学し、36単位以上修得していることが修了要件となります。

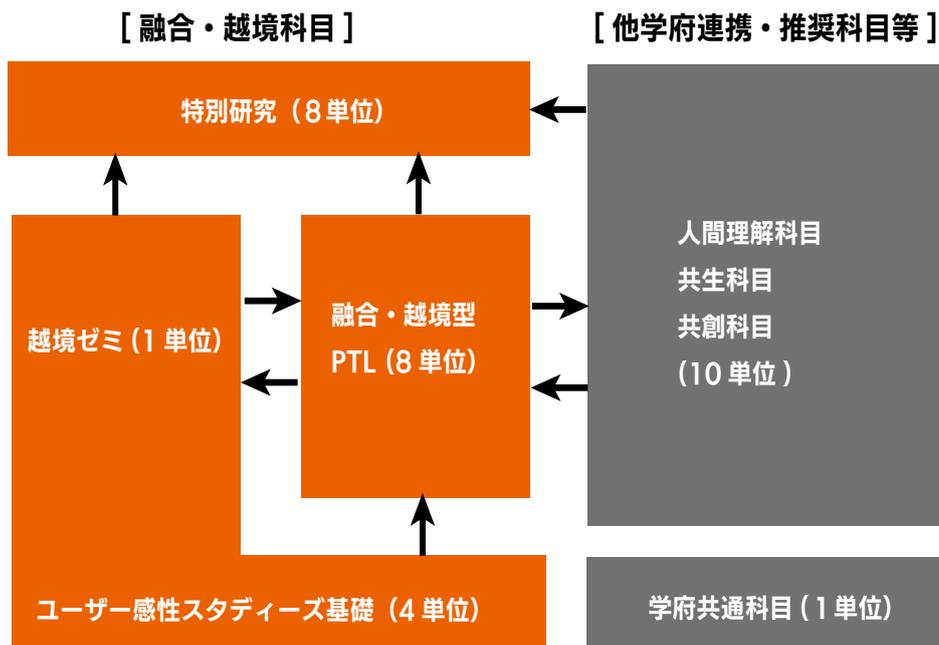
学位の種類については、本専攻の修士課程が求める十分な素養を身につけ、修士研究の審査および最終試験に合格した学生には「**修士（感性学） / Master of Kansei Studies**」が授与されます。また、特別に芸術工学分野の素養を十分に身につけたと認められる場合には「**修士（芸術工学） / Master of Design**」、工学分野の素養を十分に身につけたと認められる場合には「**修士（工学） / Master of Engineering**」が授与されることもあります。

博士課程については、本専攻に3年以上在学して12単位以上を修得し、かつ博士論文の審査および最終試験に合格した学生に「**博士（学術） / Doctor of Philosophy in Kansei Studies**」、感性学分野の専門的素養およびそれを踏まえた応用力を十分に身につけている学生については「**博士（感性学） / Doctor of Kansei Studies**」が授与されます。また、特別に芸術工学分野の専門的素養およびそれを踏まえた応用力を十分に身につけたと認められた学生には「**博士（芸術工学） / Doctor of Design**」の学位が授与される場合もあります。

カリキュラムの特色

異分野が越境・統合しながら社会課題を解決するための実践的な教育を実現する特徴的な科目として、「融合・越境型PTL（プロジェクト・チーム・ラーニング）」と「越境ゼミ」があります。多様な専門性を背景とした学生がひとつのチームになって、それぞれの専門性の深化と異分野越境を繰り返しながら、人間の本質である感性に着目します。そうすることで社会課題の複雑さや様々な分野が絡み合うことにより発生している諸課題を理解し、課題解決のために他者と協力する能力や新しい価値創造の力が身につきます。同時に、デザイン学、芸術学、感性科学、心理学、教育学、人類学、社会学、感性工学、建築学などの多様な専門性を持つ学生が自身の専門性を深められるように、自学府だけでなく他学府が開講する科目の履修も推奨しています。

■ 修士課程カリキュラム



上記のほかユーザー感性スタディーズ専攻、他専攻、他学府の科目の中から4単位を取得

■ 修士課程科目一覧

特別研究	特別研究 (1) / (2)
ユーザー感性スタディーズ基礎	越境ゼミ (1) / (2) ユーザー感性スタディーズ概論 融合・越境リテラシー
PTL・インターンシップ	融合・越境型 PTL I / II ユーザー感性スタディーズプロジェクト インターンシップ
人間理解科目	感性人類学 適応行動論 (1) / (2) 感性哲学 感性生理心理学 (1) / (2) 感性生理心理学演習 (1) / (2)
共生科目	文化と発達 実践形成型フィールドワーク演習 人間発達学 人間共生論

共創科目	メディアコミュニケーションデザイン論 情報価値編集論 地域マテリアルデザイン論 デザイン価値創出論 感性価値認知論 感性価値マネジメント論 ユーザー参加型デザイン論 記号過程デザイン論 ミュージアム実践論
------	--

■ 博士後期課程科目一覧

特別研究	ユーザー感性学特別研究
分野専門科目	上級越境ゼミ (1) / (2) ユーザー感性スタディーズ特論 上級越境・融合型 PTL I / II

* 博士後期課程については、まだ募集を開始していません。後日ホームページ等で公開する詳細を必ずご確認ください。

入学試験（2023年4月入学修士課程）

一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜

■ 事前審査

2022年9月5日（月）～9月9日（金）

■ 出願期間

2022年9月21日（水）～9月28日（水）

■ 試験日程

2022年10月15日（土）

■ 募集人員

10名

修士課程募集要項は下記よりダウンロードできます。

<https://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/kss/candidates/guide>



* 博士後期課程は、まだ募集を開始しておりません。入学試験に関する詳細情報は後日公開いたします。

お問合せ

九州大学 工学部等教務課統合新領域係（イースト事務室）

E-mail : kottougou2@jimu.kyushu-u.ac.jp